

千葉市花島公園自然観察会

花島公園で拾ったどんぐりで遊ぼう！

藤井佳代（千葉市）

日時；2023年11月18日（土）10：00~12：00 天候：晴れのちくもり

参加者：6名（大人3名 子ども3名）、花島公園協力会2名

担当指導員：八木、花島、伊藤、藤井

前日の雨もやみ、風は強いけれど青空の下でのスタートになりました。参加者は2組、そのうち1組は遅刻でしたが、気を取り直して、まずは園内のどんぐり拾いに出発です。ルートマップを見てポイントへむかいながら、ハナミズキの赤い実を食べに来ているメジロやクスノキの黒い実、クロガネモチの赤い実などを観察し、それぞれの木の説明を聞きました。どんぐりのある所に着くと、参加者はたくさんどんぐりや帽子（殻斗）、葉っぱなども熱心に拾っていました。そして、道端に溜まった落ち葉を風で飛ばして葉っぱまみれになって遊んだり。大人も子どもも夢中になって、なかなか次のポイントに進めないほどでした。雲行きが怪しくなってきたので、「どんぐりの芽と根はどこからでるか？」のクイズや実生のシラカシが群生しているところをササッと観察して、早めに室内へ入りました。



室内では、まず自分で拾ったどんぐりで図鑑づくりに挑戦です。コナラ、マテバシイ、スダジイ、クヌギ、シラカシの5種類にお気に入りを加えて、それぞれのどんぐりの特徴を観察しながら実物を台紙に張り付けて作りました。そして、どんぐりコマ作り。



用意したどんぐりゴマの中から、よく回るお気に入りを選んでデコレーションします。絵を描いたり、丸いシールで目を付けたり、キラキラテープをまいたりして、オリジナルのどんぐりゴマに仕上げました。子どもたちは夢中になって、一人3個も4個も作っていました。作業の合間にゲームも楽しみながら、予定時間がきてもなかなか終わらないほど大好評でした。

参加者からは、どんぐりについていろいろ知ることができてよかったとか、遊びが楽しかったなどの感想をいただきました。私自身は、事前の下見に参加できず、どんぐりの知識にも自信がなく不安もあったのですが、参加者と共にどんぐりを拾ったりゲームで遊んだりできて、とても楽しかったです。少人数でしたが、それぞれの興味があることにじっくり取り組めて、充実した良い観察会だったと思います。